



アズビィで そり遊びい

主な内容

- 羅賀婦人会創立 70 周年記念式典 2 頁
- 国保の制度が変わります 4 頁
- 除雪作業に理解と協力を 5 頁
- 村の話題 6 頁

アズビィ交流広場にある約 2 畝の雪山。
小学生が楽しそうに雪遊びをしていました。
(2月18日撮影)



羅賀婦人会 演芸会 創立70周年

記念式典終了後、70周年を祝う演芸会が行われました
会場には約100人の観客が訪れ、歌や踊りを楽しました
演芸会の様子を写真でお伝えます



羅賀婦人会 地域支えて70年

羅賀婦人会（熊谷裕美子会長）の創立70周年記念式典が2月3日、ホテル羅賀荘で開かれました。式典には、石原弘村長や羅賀自治会の畠山拓雄会長、村漁業協同組合の中村芳正組合長、羅賀婦人会の会員など約40人が出席し、節目を祝いました。

Interview



羅賀自治会
畠山 拓雄 会長

地区内の花壇の手入れやリサイクルごみの回収などに力を入れて頂き、羅賀自治会にとってなくてはならない存在です。また、みなど祭りなどで披露される婦人会の演芸は、地域の人を楽しませてくれています。これからも婦人会の皆さんと一緒に、羅賀自治会を盛り上げていきたいと思っています。



羅賀婦人会
山根 律子 会長

羅賀地区は、東日本大震災で大きな被害を受けましたが、皆さまから支援や励ましを頂き、活動を続けていくことができました。つらいことや悲しいことを乗り越えて、活動を頑張っている姿に、元気をもらっています。これからも楽しい婦人会活動を目指して頑張ってください。

り、今までの活動を再認識し、地域のために婦人会として何ができるか、何をすべきなのかを考え、心一つにする機会になればいいと思います」とあいさつしました。式では、婦人会の活動を振り返るスライドの上映や今までの感謝の気持ちを込めて、歴代の会長などに感謝状が贈られました。

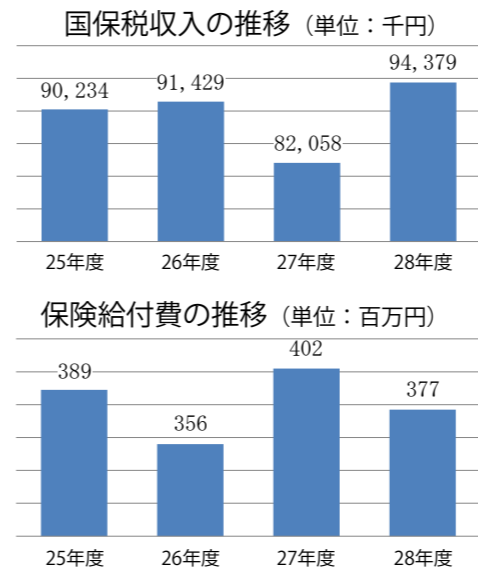


東日本大震災で犠牲になられた方々に黙とうを捧げる婦人会の皆さん

国保の制度が変わります

国保の制度が変わります

国民健康保険は、加入者の「年齢構成が高く医療費水準が高い」「所得水準が低い」といった構造となっているため、国保税などの収入よりも医療費などの支出が多く、村だけでは安定した財政運営が困難というような課題があります。国民健康保険制度を守り続けるため、平成30年度から県と村が共同保険者となって運営します。30年度から、被保険者証の様式



国保の届け出を忘れずに

新たに職場などの健康保険に加入した場合や退職などにより加入していた健康保険を脱退した場合は、国保の加入・脱退の届け出を忘れずに行ってください。なお、他の健康保険に加入したときや転出した場合は、それ以降、村の国民健康保険証は使用できません。脱退の手続きの際に必ず返還してください。

◆国保の制度についての問い合わせ先：生活環境課 (☎ 34-2114 内線24)

◆国保税の決定や納付についての問い合わせ先：税務会計課 (☎ 34-12112 内線31)

除雪作業に理解と協力を

冬期間の安全な道路交通を確保するため

村は、冬期間の安全で円滑な道路交通を確保するため、村道などの除雪作業を行っています。作業をスムーズに行うために、左記のことに理解と協力をお願いします。また、除雪作業中の除雪車は大変危険です。絶対に近づかないでください。

◆問い合わせ先：建設第一課 (☎ 34-12113 内線511)



○門口除雪に協力を

各家庭や商店から道路への出入りに寄せられた雪は、家庭や近所で除雪をお願いします

○道路への雪出しはやめましょう

道路への雪出しは、路面が凸凹になり非常に危険です。路面凍結や交通事故、渋滞の原因になります

○深夜や早朝の作業に理解を

除雪作業は、交通量の少ない夜間や早朝に行うことがあります。作業中の騒音や振動に理解をお願いします

○路上駐車はやめましょう

路上駐車は、除雪作業の妨げとなります。また、車の乗り入れ板や看板なども障害物となり危険です

ほんもの体験づくし たのはた歴史満載ツアー

体験村・たのはたでは、昔ながらの製法で作る塩づくりなどを通して、村の歴史を学ぶ「たのはた歴史満載ツアー」を開催します。体験プログラムは、希望する体験のみの参加も可能です。詳しくは、問い合わせてください。

◆日時：3月10日(土)、11日(日)

※日程の詳細は、下表を確認してください

- ◆場所：机浜番屋群など
- ◆定員：20人
- ◆申込期限：3月8日(木) (定員になり次第締め切ります)
- ◆その他：大津波語り部ガイドでは、東日本大震災の地震発生時刻にあわせて、犠牲者に黙とうをささげます
- ◆申し込み・問い合わせ先：NPO法人体験村・たのはた ネットワーク (☎ 37-12111、FAX 33-33355、☐ taiken-tanohata@car.ocn.ne.jp)

開催日	体験プログラム	時間	場所	参加費※
3月10日(土)	塩づくり体験 (水くみ、点火、まき割り)	12:10~16:30	机浜番屋群	1,000円
	大宮神楽鑑賞	19:00~20:00	ホテル羅賀荘	500円
11日(日)	塩づくり体験 (塩すくい、乾燥作業)	9:00~10:30	机浜番屋群	1,000円
	昼食づくり体験	12:15~13:30		1,000円
	大津波語り部ガイド	14:00~15:00	三陸鉄道 田野畑駅周辺	無料

※全ての体験プログラムに参加する人は、3,110円で参加できます



国保の加入・脱退の届け出を忘れずに

区分	届け出が必要なとき	届け出に必要なもの
国保の加入	職場の健康保険を脱退したとき	職場の健康保険の資格喪失証明書
	家族の健康保険の被扶養者でなくなったとき	被扶養者の資格喪失証明書
	転入したとき	転入前の市区町村の転出証明書
国保の脱退	職場の健康保険に加入したとき	国民健康保険の保険証
	家族の健康保険の被扶養者になったとき	職場の健康保険の保険証 (職場の保険証が未交付の場合には、加入日などが確認できる証明書)
	転出するとき	国民健康保険の保険証
その他	就学のため転出するとき	国民健康保険の保険証 在学証明書か入学通知書



会場にはタノくんが駆け付け園児の踊りを応援

伝統の踊りを園児が引き継ぐ

若桐保育園（鈴木康子園長、園児61人）が2月9日、菅窪鹿踊の引き継ぎ会を行いました。園の行事などで1年間踊ってきた年長児15人から年中児9人への引き継ぎ。年長児は「頑張って踊ってね」と鹿をかたどった帽子を年中児に手渡しました。最後はみんなで一緒に輪になって踊り、園児たちは笑顔を見せていました。保育園最後の踊りとなった畠山心宏くん（6つ）は「とても楽しく踊れました。年中の皆さんにも楽しく踊ってほしいです」と話しました。

稲わらを使った縄ないを体験

田野畑小学校（野中光男校長、児童151人）の5年生が2月14日、稲わらを使った縄づくりを体験しました。児童たちは、村老人クラブ連合会（熊谷友吉会長）の会員から手ほどきを受け、稲わらで一本の縄を作りました。はじめは慣れない手つきだった児童たちも、時間がたつにつれてコツをつかみ長い縄を作っていました。この日使用した稲わらは5年生が田植えや収穫、脱穀作業を体験した稲。全てを無駄にせずにご利用することの大切さを学びました。



5年生と村老人クラブ連合会の皆さん

無病息災願う大宮神楽の舞い

大宮神楽伝承保存会では2月11日、舞い立ち神事と舞い初め神楽を行いました。大宮神社で舞い立ち神事を行ったあと、羅賀地区コミュニティセンターに移動し、山の神や松迎、浦島など約10の演目を上演。50人余りの観客を前に、家内安全や無病息災などを願いました。同会の工藤淳泰さん（37）＝普代村＝は「たくさんの人に集まっていたらうれしい。若い人たちが頑張っているの、いろいろな演目を披露できるように練習に励みたい」と力を込めました。



おとぎ話の浦島太郎が元になっている演目「浦島」



三上 日向葵

難しかったけど長い縄を作ることができて楽しかったです。



大澤 典佳

とても力がある作業だということを学びました。



熊谷 新平

優しく教えてくれたのでうまく作ることができました。



熊谷 瑠玖

稲を継ぎ足して縄を長くする作業が難しかったです。



教室で小口貴久さん上段と笑顔で記念撮影する2年生

中学生が元五輪選手から学ぶ

「スポーツこころのプロジェクト笑顔の教室」（日本体育協会など主催）が1月31日、田野畑中学校（小森田孝道校長、生徒73人）の2年生を対象に行われました。先生は、冬季オリンピックのリュージュ競技に3回出場した小口貴久さん。オリンピック出場という夢をかなえるまでの経験などを紹介し「夢をかなえるために何をすればいいか考えることが重要」と伝えました。熊谷哲平さんは「学んだことを自分の夢を達成するために生かしていきたい」と話しました。

漁協女性部が連携し商品開発

復興シーフードショー I W A T E が2月2日、盛岡市内のホテルで開かれました。水産加工品の品質向上を目的としたコンクールに、田野畑村漁協と小本浜漁協で組織する岩泉町・田野畑村広域水産業再生委員会が開発したショッコの薫製「出世くん」が出品され、県内外のバイヤーなどにPRを行いました。浜岩泉浦漁協女性部の早野くみ子部長は「他の女性部の皆さんと交流できてとても勉強になった。これからも連携していきたい」と話しました。



浜岩泉浦漁協女性部の早野くみ子部長と小本浜漁協女性部の工藤洋子部長

上手に描けたね三陸鉄道の絵

岩手県三陸鉄道強化促進協議会と三陸鉄道が開催した「園児お絵かき遠足列車」でたのはた児童館（中里民子館長、園児40人）の三浦瑚白ちゃん（6つ）がさんてつくん賞に、佐藤香子ちゃん（6つ）が田野畑村長賞に選ばれました。表彰式は2月2日、同児童館で行われ、石原弘村長から2人に表彰状と副賞が手渡されました。2人は「むずかしかったけど、上手に描くことができました。賞をもらえてとてもうれしいです」と笑顔を見せました。



三浦 瑚白ちゃん



佐藤 香子ちゃん



田中バレー部優勝で県大会へ

岩手県中学校春季バレーボール大会の宮古地区予選会を兼ねたライオンズクラブ旗中学生バレーボール大会（宮古岩手ライオンズクラブ主催）が2月17、18の両日、宮古市民総合体育館で行われ、田野畑中女子バレーボール部が見事に優勝を決めました。危なげない試合運びで、予選から1セットも落とすことなく決勝に進出した田中バレー部。決勝では田老一中をセットカウント2-0で破り優勝。5月に大船渡市などで行われる県大会への出場を決めました。



賞状と優勝旗を手に笑顔を見せるバレー部（写真提供：田中バレー部父母会）

剣道大会で田小の児童が活躍

第41回久慈地方剣道大会（久慈市剣道協会など主催）が1月21日、久慈市民体育館で行われ、小学生低学年個人戦の部で竹下耀晴くん（田野畑小3年）が2位、高橋柚希くん（同3年）が3位に輝きました。さらに、高学年個人戦の部では佐々木優斗くん（同5年）が2位に輝きました。竹下くんは「個人戦で初めて賞状をもらいとてもうれしいです。守らずに攻めることができたのでよかったです。次の大会では優勝できるように練習を頑張ります」と笑顔を見せました。



田野畑剣友会は小学校団体戦の部で3位に輝いた

育英奨学資金

をご利用ください

保育士などとして村内に5年就業で最大半額免除

- 村は、向学心に燃える生徒・学生で経済的な理由により進学が難しい人に、育英奨学資金の貸し付けを行っています。
- ◆対象要件：次の①～④全てに該当する人で、高校、短大、大学や大学院などの在学者（新年度在学予定者を含む）
- ① 村に住所があり、3カ月以上居住している人の子弟
 - ② 人物や学業が優れていて健康な人
 - ③ 経済的な理由で就学が困難と認められる人
 - ④ 在学または最終出身学校長から奨学生の推薦を受けている人
- ※他団体の奨学金貸し付けを受ける人は対象外
- ◆貸付金利：無利子
- ◆貸付金額
- ① 高校：月額1万2千円以内
 - ② 短大、大学：月額3万5千円以内（入学金など50万円以内）
 - ③ 大学院：月額5万円以内
 - ④ 医科、歯科、獣医科、薬学科など：月額12万円以内
- ◆返済方法：卒業後、据置期間を含めて5～15年以内（学校により期間が異なります）に年賦か月賦で返済
- ◆返済の減免について：村内の事業所などに▼医師・歯科医師▼保育士▼介護福祉士▼社会福祉士▼保健師▼看護師などとして就業し、良好な勤務成績で5年勤務した場合、返済の免除（返済額の最大5割）を受けることができます。
- また、村内で農林水産業に就業したときは返済を猶予し、10年間就業し続けた場合は、返済の免除を受けることができます。
- ◆申込期限：3月30日（金）までに在学証明書以外の書類を添えて申し込んでください。在学証明書は入学後に手続をし、4月13日（金）までに提出してください。申込用紙は教育委員会で配布しています
- ◆審査：4月末から5月中旬に開催予定の村奨学生選考委員会で審査
- ◆その他：在学中は毎年度末に成績証明書、毎年度当初に在学証明書の提出が必要です。奨学生は年度途中でも随時受け付けています。気軽にご相談ください
- ◆申し込み・問い合わせ先：教育委員会（☎34-2226）

小さな掛け金

「スポーツ安全保険」に加入しませんか？

大きな補償

スポーツや地域活動をする前に、加入をお勧めするのが公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」です。

スポーツのほか、文化、ボランティア、地域活動などを行う4人以上の団体が対象。移動の往復途中も含めた活動中の損害事故、賠償責任を負う事故を補償します。

保険期間は4月1日から平成31年3月31日までの1年間。中途加入でも年間掛金が適用されるので年度当初の加入をおすすめします。もしもに備えて加入を検討してみてはいかがでしょうか。



2月18日に行われたソフトバレーボール交流会（資料写真）

詳しくは、公益財団法人スポーツ安全協会のホームページ（http://www.sportsanzen.org）をご確認ください。

◆掛け金：年額800～11000円（加入区分で異なります）

◆加入方法：加入依頼書またはインターネット（スポ安ネット）で申し込んでください。加入依頼書およびパンフレットなどはアズビー学習センター窓口で配布しています

◆申し込み・問い合わせ先：田野畑村体育協会（教育委員会内 ☎34-2226）

震災発生から7年

東日本大震災追悼式

- ◆日時：3月11日(日)
午後2時15分～3時30分
- ◆場所：アズビイホール
- ◆内容：追悼音楽の生演奏、国主催追悼式のテレビ中継、献花(献花用の花は村が準備)、小学生の復興へのメッセージ上映
- ◆服装：平服で構いません
- ◆その他：地震発生時刻の午後2時46分に防災行政無線のサイレンを鳴らします。犠牲となられた方々に、黙とうを捧げられま



昨年の追悼式の様子

- ◆お問い合わせ先：復興対策課(☎34-2111 内線69)

奨学金の返還を支援します

- ◆村内に就職した有資格者が対象
- ◆対象となる資格：▼保育士▼保健師▼看護師▼社会福祉士▼介護福祉士などの国家資格
- ◆助成金の額：交付申請する前年度に返還した額※単年度の上限は25万円。総額の上限は120万円
- ◆支援期間：助成金の額が支援上限額に達するまで※最大6年間
- ◆申請・問い合わせ先：総務課(☎34-2111 内線11)

特別弔慰金の請求は4月2日まで

- ◆戦没者の遺族は確認ください
- ◆戦没者の遺族で基準日(平成27年4月1日)に、公務扶助料や遺族年金の受給権を持つ人がいない場合、「第10回特別弔慰金」が支給されます。
- ◆期限を過ぎると、弔慰金を受けられなくなり、早めの請求をお願いします。
- ◆対象者：次の①～④の順で遺族1人に支給されます。
 - ①平成27年4月1日までに、弔慰金の受給権を取得した人
 - ②戦没者などの子
 - ③戦没者などの父母、孫、祖母、兄弟姉妹
 - ④右記①～③以外の三親等内の親族(おい、めいなど)
- ◆支給内容：額面25万円(5年償還の記名国債)
- ◆請求期限：4月2日(月)
- ◆請求・問い合わせ先：生活環境課(☎34-2111 内線25)

総合バスを売却します

入札参加希望者は連絡してください



売却する総合バス

- ◆入札物件：《車名》三菱《形状》キャブオーバ《排気量》4・89キロワット《定員》29人《年式》平成17年3月《車検》平成30年4月5日《走行距離》約47万キロ
- ◆入札方法：参加希望者は、3月9日(金)までに左記へ連絡し、「売払仕様書」を受領してください
- ◆問い合わせ先：政策推進課(☎34-2111 内線61)

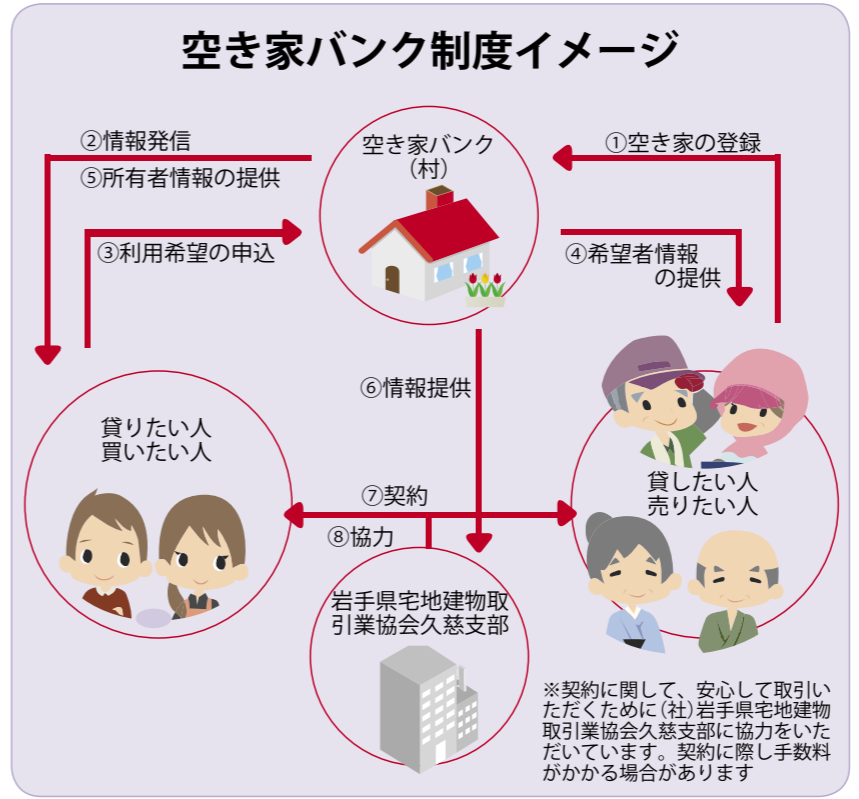
空き家バンクへ登録を

村への移住・定住を促進するため

村は、空き家バンクを開設し、村の皆さんから空き家情報の収集や移住・定住希望者へ物件情報の提供を行っています。

空き家バンクに登録できる物件は、すぐに入居が可能で、賃貸や売却を希望する物件。入居者や入居を希望する人が住宅を改修する費用を補助する制度もありますので、貸借可能な空き家をお持ちで、空き家バンクに登録を希望する人は、左記まで相談してください。

◆お問い合わせ先：政策推進課(☎34-2111 内線61)



小学生から高校生の医療費を助成

助成を受けるには申請が必要です

村は、小学生から高校生の医療費を助成しています。助成を受けるには申請が必要です。

◆助成期間：小学校入学時から18歳に達した年度の3月31日まで

◆対象医療機関：保険医療機関と保険薬局

◆申請に必要なもの：▼医療費受給者証交付申請書▼助成対象者

◆申請・問い合わせ先：生活環境課(☎34-2111 内線25)

(小学生～高校生)が加入する健康保険証▼振込先の通帳▼印鑑

▼在学証明(高校生ののみ)

◆申請書：役場窓口で配布

◆その他：申請すると小学校入学時までさかのぼって助成を受けられます

不妊治療費の一部助成

不妊治療の経済的負担を軽減します

村は、不妊治療を受けた夫婦に、治療費の一部を助成しています。申請の方法など詳しくは、村ホームページを確認するかお問い合わせください。

◆申請・問い合わせ先：生活環境課(☎34-2111 内線25)

【一般不妊治療費助成】

◆対象者：次の全てに該当する人

①夫婦のどちらかが村内に居住している

②不妊症か不育症で治療の必要があると医師が診断

③医療保険法に基づき被保険者が

◆助成額：5万円まで(1年度)

【特定不妊治療費助成】

◆対象者：県特定不妊治療費助成事業の助成を受けた夫婦

◆対象となる治療：県指定医療機関で受けた体外受精と顕微授精

◆助成額：県の助成と合わせて45万円まで

お知らせ

参加者などを募集中

いろいろなお知らせ

人口と世帯	火災
2月1日現在()は前月比	(1月21日～2月20日)
人口 3,535人(+2)	火災の【今月】0件
男 1,757人(+3)	発件数【今年】0件
女 1,778人(-1)	無火災の連続記録
世帯 1,453世帯(+4)	(2月20日現在) 552日

知 児童・生徒の通学を支援

県では、被災地の児童・生徒の通学を支援するため、三陸鉄道と沿岸地域の路線バスを対象に、通学定期券の割引販売を開始予定です。

- ◆期間…4月1日(日)から3年間
- ◆割引率…1/2(いわての学び希望基金奨学金の受給者は2/3)
- ◆交通機関…三陸鉄道、岩手県交通、岩手県北バス、JRバス東北(JR大船渡線BRT、JR山田線代替バスは対象外)
- ◆対象者…沿岸市町村(洋野町、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町、宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市)に住んでいる児童・生徒
- ◆問い合わせ先…岩手県地域振興室(☎019-629-5204)

知 骨髄バンク登録に協力を

- ◆日時…3月13日(火) 午後1時～2時
- ◆場所…宮古保健所
- ◆その他…前日までに要予約
- ◆予約・問い合わせ先…宮古保健所保健課(☎0193-64-2218)

知 各種検査が無料で受けられます

- 宮古保健所では、エイズ・肝炎・性器クラミジア・梅毒の各種検査を無料で実施しています。
- ◆日時…3月13日(火) 午後4時～6時30分
 - ◆場所…宮古保健所
 - ◆その他…前日までに要予約
 - ◆予約・問い合わせ先…宮古保健所保健課(☎0193-64-2218)

募 ホテル羅賀荘で従業員を募集

ホテル羅賀荘では、従業員(契約社員・パート)を募集します。

- ◆職種…客室清掃
- ◆勤務時間…午前8時30分～午後5時30分(休憩1時間15分)
- ◆募集人数…若干名(年齢不問)
- ◆加入保険…雇用・労災・健康保険、厚生年金
- ◆応募期限…4月30日(月)
- ◆応募方法…電話で応募してください
- ◆応募・問い合わせ先…(株)陸中たのはた(☎33-2611)

募 防火管理者講習を開催

- ◆講習日…5月17日(木)～18日(金)
- ◆場所…宮古市民文化会館
- ◆種別…甲種防火管理新規講習
- ◆定員…100人 ※定員になり次第、締め切り
- ◆受講料…7,500円
- ◆申込期間…4月9日(月)～23日(月)
- ◆申込書配布…岩手県防災保安協会と消防田野畑分署で配布。日本防火・防災協会のホームページからもダウンロードできます
- ◆申し込み・問い合わせ先…岩手県防災保安協会(☎019-631-1625)

知 宮古地区法律相談を開催

- ◆開催日…3月1日(木)、8日(木)、15日(木)、17日(土)、22日(木)
- ◆時間…午前10時～午後3時(土曜日は午後4時まで)
- ◆場所…宮古市役所本庁舎1階
- ◆問い合わせ先…岩手弁護士会(☎019-623-5005)

知 国民年金の後納制度について

国民年金の後納制度は、過去5年以内に国民年金保険料の未納期間のある人が、保険料を納付すると、将来の年金額を増やすことができるものです。

また、年金を受給できなかった人は、後納制度を利用することで年金が受けられる場合があります。

- 制度の申込期限は、9月までです。利用を希望する人は、早めに申し込んでください。
- ◆申し込み方法…下記まで問い合わせてください
- ◆問い合わせ先…宮古年金事務所(☎0193-62-1963)、ねんきん加入者ダイヤル(☎0570-003-004)

知 国税の納付手続きについて

納税は、振替納税が便利です。振替納税は、金融機関の預貯金口座から自動的に納税ができる制度です。

手続きの方法など詳しくは、問い合わせてください。

- ◆平成29年分の確定申告と納付期限
 - 申告所得税、復興特別所得税、贈与税…3月15日(木)
 - 消費税、地方消費税…4月2日(月)
- ◆平成29年分確定申告分の振替日
 - 申告所得税、復興特別所得税…4月20日(金)
 - 消費税、地方消費税…4月25日(水)
- ◆問い合わせ先…宮古税務署管理運営・徴収部門(☎0193-62-1922)

知 ドキュメンタリー映画上映

村と東急建設(株)では、ドキュメンタリー映画の無料試写会を開催します。東日本大震災で流失した三陸鉄道島越駅などの復旧に関わった人々と地域住民の思いの込められた映画です。

- ◆日時…3月11日(日) 午後1時30分～2時10分 午後3時40分～4時20分
- ◆場所…アズビィホール
- ◆問い合わせ先…政策推進課(☎34-2111 内線61)

知 火災予防を心掛けましょう

3月1日から7日まで「火の用心 ことばを形に 習慣に」をスローガンに、春の全国火災予防運動が実施されます。

この時季は、風が強く空気が乾燥し、火災の起こりやすい気象状態が続きます。火の取り扱いには十分注意しましょう。

- ◆火災予防3つの習慣
 - ①寝たばこは、絶対やめる
 - ②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する
 - ③ガスこんろなどのそばを離れるときは必ず火を消す
- ◆火災予防四つの対策
 - ①逃げ遅れを防ぐため住宅用火災警報器を設置する
 - ②寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐため防災製品を使用する
 - ③火災を小さいうちに消すため消火器などを設置する
 - ④高齢者や身体の不自由な人を守るため隣近所の協力体制をつくる
- ◆問い合わせ先…消防田野畑分署(☎34-2100)

知 B型肝炎訴訟の相談会開催

- ◆日時…3月19日(月) 午前10時～午後7時
- ◆内容…B型肝炎訴訟について、弁護士が電話で相談に応じます
- ◆対象…B型肝炎患者かその家族(患者が亡くなっている場合は相続人)
- ◆相談電話番号…022-721-8063
- ◆相談料…無料
- ◆問い合わせ先…B型肝炎訴訟東北弁護士事務局(☎0120-76-0152)

募 宮古地区陸上競技審判講習

- ◆日時…3月17日(土) 午後2時～5時
- ◆場所…宮古市民総合体育館
- ◆対象…誰でも受講できます
- ◆受講料…500円(資料代)
- ◆申し込み・問い合わせ先…宮古陸上競技会事務局(☎080-1827-3743)

募 国家公務員採用試験(総合職・一般職試験)を実施します

人事院では、国家公務員採用試験を下記の日程で行います。申し込みは、インターネットで行ってください。なお、申し込み方法や受験資格など詳しくは、問い合わせてください。

- ◆問い合わせ先…人事院東北事務局第二課試験係(☎022-221-2022)

試験名	受け付け期間	1次試験日
総合職試験(既卒者・大卒程度試験)	3月30日(金)～4月9日(月)	4月29日(日)
一般職試験(大卒程度試験)	4月6日(金)～18日(水)	6月17日(日)
一般職試験(高卒程度試験)	6月18日(月)～27日(水)	9月2日(日)
国税専門官採用試験(大卒程度試験)	3月30日(金)～4月11日(水)	6月10日(日)
税務職員採用試験(高卒程度試験)	6月18日(月)～27日(水)	9月2日(日)

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課に3月20日までにお送りください。正解者の中から抽選で1名様にプレゼントが当たります。

Q アズビィ交流広場にある雪山の高さは？

- A) 約1㍎
- B) 約2㍎
- C) 約5㍎

■前号(2月号)の正解 Q1→B

■先月当選者(敬称略) 中村 ちと(甲地)

おめでた おくやみ

〔平成30年1月届け出分〕
(一部敬称略)

●健やかに ～誕生～
畠山 橙利(とうり)くん
大志・雅 田野畑

■安らかに ～お悔やみ～
佐々木 喜代(86) 切 牛

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口にお申し出てください

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(2月20日現在)

寄付金総額	5450万7343円 851件 (村内131件、県内193件、県外527件)
取り崩し額	1294万5210円
基金残額 (運用益を含む)	4162万7854円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課 (☎34-2111 内線15) までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：3月1日(木)～3月31日(土)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
3月1日(木)	春の全国火災予防運動(7日まで)			消防田野畑分署 (☎34-2100)
3月1日(木)	美姿勢ピラティス	アズビィホール (8日、15日も開催)	18:30～19:30	村スポーツクラブ (☎34-2226)
3月2日(金)	アズビィ健康スポーツ教室 「フットサル教室」	アズビィ体育館 (9日、16日、23日も開催)	19:00～21:00	
3月4日(日)	第8回バドミントン交流会	アズビィ体育館	9:00～13:00	
3月5日(月)	アズビィ健康スポーツ教室 「卓球・ソフトバレー教室」	アズビィ体育館 (12日、19日、26日も開催)	20:00～21:00	
3月6日(火)	アズビィ健康スポーツ教室 「ソフトテニス教室」	アズビィ体育館 (13日、20日、27日も開催)	18:00～19:00	
3月7日(水)	アズビィ健康スポーツ教室 「バドミントン教室」	アズビィ体育館 (14日、28日も開催)	19:30～21:00	
3月7日(水)	乳児相談(6～8カ月)	保健センター	9:00～12:00	
3月8日(木)	リラックスかふえ	保健センター	10:00～11:40	保健福祉課(内線52)
3月11日(日)	田野畑村東日本大震災追悼式	アズビィホール	14:15～15:30	復興対策課(内線69)
3月13日(火)	健康相談・健康教育	保健センター	10:00～11:00	保健福祉課(内線52)
3月14日(水)	乳児健診	健診センター	12:20～15:30	保健福祉課(内線53)
3月14日(水)	田野畑中学校卒業式	田野畑中学校	9:30～11:00	田野畑中学校 (☎34-2301)
3月16日(金)	田野畑小学校卒業式	田野畑小学校	10:00～11:30	田野畑小学校 (☎34-2050)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

編集まぼれ話

地域おこし協力隊の高木智彦さんとドローンの講習に参加してきました▼久しぶりの操縦と体育館の寒さにどうなることかと、思いましたが、2人とも試験に合格することになりました▼村でドローンを導入してからの画像(佐々木 歩)

や動画は、村公式のFacebookやYouTubeで配信しています。ぜひご覧ください。これから村の魅力を発信していこうと思っても冷たいので、もう少し暖かくなってくるといいなあ…。

はまなす号巡回カレンダー

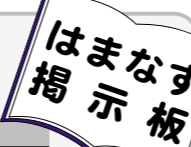
◆はまぎくコース(羅賀・机・田野畑方面)

月日	場所	時間
3月19日(月)	平賀郵便局	9:35～9:50
	グループホームつくえ付近	10:10～10:25
	田野畑郵便局	10:45～11:00

◆おきなくさコース(沼袋方面)

月日	場所	時間
3月20日(火)	産直プラザ尾肝要	9:50～10:05
	リアス倶楽部付近	10:10～10:25
	沼袋郵便局	10:30～10:45

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)



地域おこし協力隊の

たのはた暮らし

No.15



高木 智彦さん

私は、村が昨年8月に導入したドローンの操縦者として練習を重ねてきました。昔から試験が大の苦手な私ですが先日、目視外飛行や夜間飛行などの許可を取るために試験を受けました。特定の飛行をするためには、ドローンの操縦技術や知識、10時間以上の練習などが必要です。試験は2日間の日程です。まず



ドローンで撮影した辞職坂。雪が積もり道が浮かび上がる(2月16日撮影)

は学科で、ドローンの仕組みや法律を勉強。ドローンで法律?と思うかもしれませんが、安全に運航させるため、航空法や電波法などの基本を学びます。学科の次は実技です。講師の指示どおり、規定のルートを飛ばせるかを見られます。8の字飛行など、難しい操縦になればなるほど、緊張で手に汗が…。でもなんとか終了し、無事試験に合格できました。このあとはトータルで10時間の飛行に到達すれば、申請ができます。今の目標は、村の美しい風景を撮影して、全国に配信すること。特に、北山崎を海上や崖の間に入り込んで撮影し、大迫力の映像を配信していきたいと思っています。将来、ドローンで新しい仕事もできれば楽しいなと夢も膨らみます。村内のいろいろな場所でドローンを飛ばしているの、見掛けただけで声をかけてください。

消防委員会会議が2月15日、村役場で行われ、畠山種美さん(67) 西和野さんが消防委員に委嘱されました。任期は平成31年9月5日までです。また、会議では会長の選任が行われ、遠藤誠治氏が会長に選ばれました。消防委員会は、消防の円滑な運営のため設置されているもので、消防団に関する重要事項について村長の諮問に答えたり、村長に建議を行います。

消防委員に 畠山種美さん 就任



消防委員に就任した畠山種美さん

消防委員名簿(敬称略)

職名	氏名	任期	区分
会長	遠藤 誠治	平成27年9月6日～31年9月5日	学識経験者
職務代理者	中村 芳正	平成27年9月6日～31年8月27日	議会推薦
委員	佐々木 芳利		
委員	大森 一	平成27年9月6日～31年9月5日	学識経験者
委員	三上 隆彰		
委員	畠山 種美		



下田 統悟^{とうご}くん (2歳0カ月)
康さん・さやかさん=西和野=

お母さんからのひとこと

消防車や救急車などの車のおもちゃと動物のシールが大好き。いつもお姉ちゃんと一緒に仲良く遊んでいます。世話好きで優しい性格。元気でたくましい男の子になってね。

佐々木 逞吾^{ていご}くん (2歳0カ月)
賢司さん・華恵さん=猿山=

お母さんからのひとこと

食べるの大好き!! イチゴとヨーグルト、ギョーザがお気に入りです。よくしゃべり、よく歌い、よく動く。心も体も…いろいろな意味でBIGな男になってほしいです (笑)



わが家のアイドル掲載募集中

成長の記念に、広報たのはたにお子さんの写真を掲載しませんか。対象は村内に住所がある1歳～2歳くらいのお子さん。かわいい笑顔で、村の皆さんに元気を届けてください。掲載を希望する人は、政策推進課広報担当(☎34-2111 内線63)まで連絡をお願いします。

○スマホの利用時間と学力の関係

1月に開催された教育のつどいの講演で、遠野市立遠野小学校の坂下明洋校長から、スマホを長時間使うと学習内容が消えるという衝撃的な話がありました。数学の点数と家庭での学習時間、スマホの利用時間を比較した、仙台市教育委員会と東北大学による「学習意欲の科学的研究に関するプロジェクト」の調査や研究によると、一日の学習時間が30分未満で、スマホを使わない(持っていない)生徒の平均点は約63点ですが、スマホを4時間以上利用する生徒の平均点は50点を下回ります。

また、一日の学習時間が2時間以上の生徒でもスマホを4時間以上利用すると平均点が約58点となり、一日の学習時間が30分でスマホを使わない生徒の平均点を下回るというものです。スマホの利用時間によって成績に影響があることが明らかになっています。

親はスマホを使いながらではなく、しっかりと目を見て子どもに向き合い、親子で適正なスマホ利用のルールづくりに取り組んでほしいと思います。



村長石原弘の
村長コラム

42